令和５年度３月号　令和６年３月１日

上原だより

渋谷区立上原小学校
校　長　佐伯　孝司
https://shibuya.schoolweb.ne.jp/ueharae

たくさんの　ありがとう

校長　佐伯　孝司

6年生を送る会
6年生は1年生の案内で入場

なかよし班活動

たくさんの「ありがとう」が体育館に響きました。先日の６年生を送る会では、全校から「ありがとう」の言葉、感謝の気持ちをたくさん受けた６年生。自分たちがそれだけのことをしてきた、成し遂げたという自覚につながっていたら嬉しく思います。

そんな６年生から学び、頼もしくなった５年生を中心に、会場が一体となって楽しい時間をつくっていました。１～５年生は、自分たちの出し物はもちろん、他学年の出し物でも拍手、手拍子、クイズの回答等、全体を盛り上げる一員としての参加意識が高く、６年生に心を込めて感謝を伝えていました。これまで、なかよし班活動等、異学年での交流を積み重ねてきたことの成果であるとも感じました。

校庭での雪遊び

いろんな雪だるまが…

２月、雪が降った日、登校のご協力ありがとうございました。校庭では、いろんな学年で一緒に雪遊びに興じる様子が見られました。翌日の校庭には、個性的な雪だるまが並び、子供たちに笑顔を贈ってくれているようでした。

青空の下、一緒に運動を楽しむ

校庭の様子としては、休み時間や体育の時間に、みんなで運動を楽しむ取組を全校で行いました。短縄、大縄、的当てなど、一人で取り組むよりも友達と取り組むことのよさ、楽しさ、みんなで目標を達成することの喜びなどを感じてくれているようでした。

自分で進めたり、誰かと相談したり、タブレットで交流したり…　ともに学ぶ

普段の授業でも、様々に交流を図りながら、お互いに自分の考えを広げたり深めたりする様子がたくさん見られました。また、自分自身の学習を振り返る際にも、友達から学んだこと、さらに自分が取り組みたいことなどを考えることができ、学び合うことのよさを積み上げていました。

留学生と英語で話そう

友達との学び合いのほかにも、留学生との英語での交流活動、地域、保護者、NPO、区役所、企業等の方々と関わる活動、より深い学びにつながったという体験も重ねることができました。

学校の池の水 全部抜く

学校運営協議会を中心とした取組です

みんなで作戦を立てて取り組みました

このように、最近の様々な交流を挙げてもたくさんあり、とてもよい活動になりました。この一年間、児童は、たくさんの方々と交流する機会をもち、自分の成長につなげたり、他者に貢献したりすることができました。自分のよかったことを実感することで自己肯定感を育み、成長を支えてくれた方への「ありがとう」を自覚すること、自分自身も誰かの成長に貢献している、「ありがとう」と思われる存在であることを自覚し、自己有用感を育んでいくことができるよう、一年を振り返りながら、児童の成長・貢献の様子をすくい上げ、児童自身に伝えていく３月にしていきたいと思います。

一年間の本校教育活動へのご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。